

様式第5号（第2条関係）

平成22年4月23日

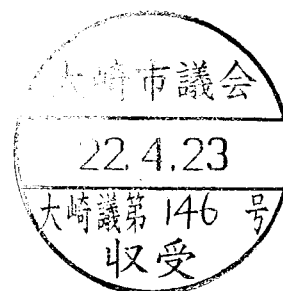
大崎市議会議長 青沼智雄様

会派等名 黎明クラブ
代表者名 氷室 勝好



平成21年度政務調査費収支報告について

大崎市議会政務調査費の交付に関する条例第8条の規定に基づき、別紙のとおり政務調査費収支報告書を提出します。



(別紙)

平成21年度政務調査費収支報告書

会派等名 黎明クラブ

1 収入

政務調査費 320,000 円

2 支出

| 科 目 | 金 額(円) | 備 考 |
|-------------|---------|------------------------------------|
| 研 究 研 修 費 | 39,500 | 地方自治経営学会研究大会 |
| 調 査 旅 費 | 280,500 | 三重県伊勢市, 鳥羽市, 亀山市 岩手県岩手郡葛巻町, 久慈市 |
| 資 料 作 成 費 | | |
| 資 料 購 入 費 | | |
| 広 報 費 | | |
| 公 聴 費 | | |
| 人 件 費 | | |
| 事 務 所 費 | | |
| そ の 他 の 経 費 | | |
| 合 計 | 320,000 | |

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円

様式第2号（第4条関係）

出 納 簿

（黎明クラブ）

| 月日 | 摘要 | 収入金額 | 支出金額 | 差引残高 |
|----------------|-------------|---------|---------|---------|
| 4月22日 | 平成21年度交付金 | 320,000 | | 320,000 |
| 5月21日 ～22日 | 研究研修費 | | 39,500 | 280,500 |
| 6月2日 ～4日 | 調査旅費 | | 216,944 | 63,556 |
| 8月17日 | 預金利子 | 17 | | 63,573 |
| 11月12日 ～13日 | 調査旅費 | | 63,556 | 17 |
| 2月15日 | 預金利子 | 3 | | 20 |
| 3月31日 | 預金利子（市の歳入へ） | | 20 | 0 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 合 計 | 320,020 | 320,020 | 0 |

政務調査活動概要報告書

会派等名 黎明クラブ

1 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成21年5月21日から平成21年5月22日まで

(2) 研修地

東京都千代田区 明治大学アカデミーコモン棟

(3) 研修者

門 間 忠

(4) 研修内容

地方自治経営学会研究大会

テーマ「明日に向けて地方分権は果たして進むのか」

国も地方も財政が硬直化しており、このままでは国が滅びてしまう危険性があり、地方分権を起爆剤として日本を再生する必要がある。最終的には道州制に向かうが、まずは分権することが大事であり、今後の地方分権実現に向けた活動の参考となった。

2 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成21年6月2日から平成21年6月4日まで

(2) 視察・研修地

三重県伊勢市・三重県鳥羽市

三重県亀山市シャープ亀山工場

(3) 視察・研修者

氷室 勝好・斎藤 博・小堤 正人

(4) 視察・研修内容

伊勢市観光振興計画について

伊勢市は、神宮中心に行政施策が進められているが、観光客のニーズは多岐に及んでおり、歴史の重みと観光の地を訪れる人が求めている観光地としての要望を満たすための整備の重要性を通して、大崎市の観光新興の取り組みに対して参考に資した。

市民との協働によるまちづくりについて

新たなまちづくりの方向性は、より住民に近い地域において意思決定や課題解決ができることが重要であるとして、小学校単位に地区未来会議を設立し、モデル地区での検証等を行っている。地域自治の醸成は、時間のかかる事案であり、合併を契機とした、地域ごとの良さを認識し、地域の異なる考え方を埋める努力を続けることが大切であることは、大崎市も抱えている共通の課題であり、今後のまちづくりの参考に資した。

鳥羽市観光基本計画について

鳥羽市の産業構造は、観光業と水産業が中心で、観光業ではピーク時に800万人の観光入込客があったが、現在約500万人と激減している。市内の就業者の67%が観光業であることから、現状の脱却を目指して観光基本計画を策定した。アクションプログラムには目的別に15の事業計画があり、観光サイン整備、公衆トイレ整備、ボランティアガイド育成など今後の観光振興事業の参考に資した。

シャープ亀山工場

東京ドーム7個分の敷地にあるシャープ亀山工場は、世界最先端の液晶技術を持ち、太陽光発電についても40年以上の歴史と実績を持ち、7年連続の世界1となっている。

亀山工場は、環境に配慮した工場で、世界最大規模の太陽光発電システムの設置や、製造工程で使用された排水は、100%浄化し、一部再利用にも努めており、環境に配慮した産業のあり方を学んだ。

3 調査研修事業

(1) 視察・研修日

平成21年11月12日から平成21年11月13日まで

(2) 視察・研修地

岩手県岩手郡葛巻町

岩手県久慈市

(3) 視察・研修者

氷室 勝好・斎藤 博・小堤 正人・門間 忠

(4) 視察・研修内容

クリーンエネルギーへの取り組みについて

「葛巻町省エネルギービジョン」を策定し、エネルギーの自給率100%を目指しており、バイオマス利用を含めた、日常生活における省エネルギー

の行動への普及を積極的に推進し、エネルギーの地産地消を進めている自治体として、本市のバイオマスタウン構想の取り組みについて参考に資した。

中心市街地活性化の取り組みについて

久慈市中心市街地活性化協議会を設置して課題等の検討に取り組み、効果的に取り組む区域を新たに中心市街地に見直しするなどの新たな取り組みについて、本市の中心市街地活性化推進事業の取り組みの参考に資した

教育研修事業について

豊かな自然環境を資源とし、地域の自然や伝統文化を都市との人的交流人や民泊体験、田舎暮らし等の共同生活による協調性の醸成など教育上大変意義あるものであり、本市のグリーンツーリズム事業の取り組みと交流人口増への対策に対して参考に資した。